

小郡市人口ビジョンの変更点

令和元年度に人口ビジョンを改訂するにあたり、以下の点を時点修正、変更いたします。

平成27年度策定

令和元年度改訂予定

【1 人口の現状分析】	【1 人口の現状分析】
○実績値：前回策定時点の値(例：国勢調査2010年など)	○実績値：最新値に更新(例：国勢調査2015年など)
【2 人口の将来展望】	【2 人口の将来展望】
<p>○社人研推計の変更点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出生・死亡に関する仮定は変更なし ・移動に関する仮定 <ul style="list-style-type: none"> ①H17（2005）年～22（2010）年の国勢調査（実績値）ベース ②純移動率※がH27（2015）年～R2（2020）年までに定率で0.5倍に縮小し、その後はその値をR17（2035）年～22（2040）年まで一定と仮定。 <p>※純移動数（転入－転出）が地域全体に占める割合のこと</p>	<p>○社人研推計の変更点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出生・死亡に関する仮定は変更なし ・移動に関する仮定 <ul style="list-style-type: none"> ①H22（2010）年～27（2015）年の国勢調査（実績値）ベース ②純移動率が、R22（2040）年以降も継続すると仮定。
<p>○日本創成会議推計※があり、それを基に市独自の推計をしている。 （パターン3、4、5）</p> <p>※全国の移動総数が縮小せず、概ね同水準で推移すると仮定する考え方</p>	<p>○社人研推計を基に、市独自推計（パターン3、4、5、<u>6</u>）を行う。 ※現在日本創成会議が活動をしていないため、社人研推計を採用。</p>
<p>○基準年（2010年）の数値が国勢調査数値</p>	<p>○基準年（2015年）の数値を住民基本台帳の数値に変更</p> <p>○パターン6の追加 小郡市の合計特殊出生率の現状を踏まえ、社人研推計を基に新たに市独自推計を追加（出生率1.3台）</p> <p>○シミュレーション1、2の削除</p>